

うさぎ組

～じぶんでできるよ～



少しずつ園生活に慣れてきた子ども達。幼児組になり、身の回りのことを自分でやろうとする姿があります。

帰りの仕度の時は「タオルとコップ、持ってきたよ」と自分から鞆に片付けようとしたり、「タオル上手にたためるよ」と四つ折りにして端を合わせようとしたりするようにもなってきました。

またスモックのボタンを「せんせい一緒にやって」と言いながら一生懸命頑張っています。

きいん組

～今日は何を作る？～



制作遊びが好きな子ども達。ある日、S君が新聞紙を丸め、輪投げを作り始めました。遊びは輪投げ屋さんに応用。「誰から投げる?」「入ったご褒美作りたい!」とアイデアを出しながら、店作りや輪投げ遊びを友達と一緒に楽しんでいます。今ではJR 電車やポップコーン屋さんなどを毎日作り、遊びが広がっています。

らいおん組

～テントウムシ見つけた!～



アブラムシを食べてるよ

上に登ってるね!

テントウムシの幼虫と成虫を見つけて「捕まえて!」「連れて帰りたい!」と盛り上がった子ども達。保育園に持ち帰り、飼育ケースに入れると図鑑を持って集ってきました。「テントウムシって何を食べるのかな?」「僕、知ってるよ。アブラムシを食べるんだよ」と、虫に詳しいS君が教えてくれました。そこで次の日アブラムシのついた草を探しに行きました。それから毎日テントウムシの様子を観察し、成長の過程を調べながら皆で飼育しています。幼虫がさなぎになり、成虫が卵を産むと喜び、観察日記をつけてテントウムシの成長を楽しみにしています。